

NPO・市民活動団体紹介のページ

特定非営利活動法人 のぞみ会 北海道支部 函館地区会

■どんな団体？

変形性股関節症という病気について、近年、新聞や雑誌などにも取り上げられるようになりましたが、まだまだ身近な情報が少なく、悩んでいる人も多いようです。のぞみ会はそのような方々が快適な生活を送れるよう社会にも働きかけていきたいと思っており、情報交換をしながら前向きに生きて欲しいとの願いから、1986年6月に発足させて以来、毎年6月の総会、専門医の医療相談、会員の交流会などを重ねております。

■団体のPR

のぞみ会は本部が東京にあり、北海道支部には函館、旭川、小樽、オホーツク、帯広、札幌の六カ所に地区会が置かれています。函館地区会は、4月～11月の毎週第3日曜日に交流会があり、意見交換やリハビリ学習会、プール学習会などの色々な内容で若松町の総合福祉センター(あいよる21)にて開催しております。また、まちづくりセンターで行われておりますNPOまつりにも参加させていただいております。股関節疾患に悩む患者および関心のあ

る一般市民がお互いに体験を交流したり、情報交換したりしながら助け合おうと共に正しい知識を高め、社会の理解を深めるよう活動しております。



『リハビリ学習会』
理学療法士による
講義&実技指導



『水中運動学習会』 講義の後はプールで!!



■会員募集など

入会金1,000円
年会費3,000円

会員になりますと、年6回の会報『のぞみ』が配布されます。

総会、交流会、医療講演会に参加でき、専門医による医療相談が受けられます。

お問い合わせや入会希望の方は、函館地区代表・富原までご連絡下さい。

■これからの活動

変形性股関節症をかかえている方々に、「のぞみ」をもって生きていけるよう、会員相互の交流や最新の正しい情報を収集発信しながら、患者会として、活動を続けて行きたいと思っております。



新年度顔合わせ交流会

特定非営利活動法人 のぞみ会 北海道支部 函館地区会

■代表者名/富原 ふじ子 ■会員数/37名
■電話/0138-43-1446 ■FAX/0138-43-1446

NPO・市民活動団体紹介のページ

特定非営利活動法人 みんなのさぽーたーわっとな

■どんな団体？

障がいを持つ子供たちが、地域の人たちと手を取り合い、共に助け合いながら、地域で自立できる場を少しずつ広げていくことを目的に障がい児の母親達と心優しいサポーターが集まりました。

2006年に「みんなのさぽーたーわっとな」を市民団体として設立し、障がい児の見守り事業を始め、2007年にNPO法人格を取得しました。

■団体のPR

当法人では、放課後児童クラブらるで、児童デイサービスすきっぷ、児童デイサービスらびす、児童デイサービスぶれお、生活介護事業所ぶれおプラスの5つの事業所で支援・サービスを行っています。

らるでは小学1年生～6年生、すきっぷらびすぶれおは小学1年生～高校3年生、ぶれおプラスは18歳以上の方が対象の施設となっており、利用者の方ひとりひとりに合わせた活動を考え、提供しています。

また、親子レクリエーションや会員向けの研修会の開催、地域バザーへの参加のほかに、親子一緒に楽しみながらストレッチ・

ダンスなど無理なく身体の使い方を学ぶ「わっとなクラブ」も開講しています。



活動の様子



親子ボウリング大会

「わ」(わたし)と「な」
(あなた)地域のみんな
が素敵なパートナー

■会員募集

正会員 年会費3,000円
会員資格 障がいを抱えるお子さんを持つご家族

賛助会員 年会費2,000円(二口)

地域の皆さん全員が素敵なパートナーです。

是非とも暖かいご支援をよろしく願います。

各施設の見学も随時受け付けています。お気軽にお問い合わせください。

■これからの活動

2018年最初のレクリエーションとして、2月に親子ボウリング大会を開催する予定です。わっとなでは一年を通して季節ごとのレクリエーション(夏まつり、函館山登山、クリスマス会など)を開催しています。



わっとな作品展(金森赤レンガ倉庫)

特定非営利活動法人 みんなのさぽーたーわっとな

■代表者名/山口 照美 ■会員数/74名
■電話/0138-86-6515 FAX/0138-86-6515 ■メール watona@opal.plala.or.jp
■ホームページ http://wattona.net/